

ニュータバタ邸

【キーワード】

〔施設種別〕 高齢者施設 障がい者施設 子ども施設 住宅
〔運営主体〕 市区町村 法人 NPO 個人 〔補助金〕 内閣府 国土交通省 厚生労働省
〔建物形式〕 1棟単体型 複数棟集合型 団地型 〔建物状況〕 新築 増築 改修 一部改修 既存
〔対象者〕 高齢者 障がい者 子ども ファミリー 多世代



写真1. 外観写真

田端駅から徒歩5分にある古民家を改修したシェアハウス兼事務所。勝亦丸山建築計画とオーナーが立ち上げた guruguru 株式会社の共同運営。中規模空き家の活用提案として建築事務所とシェアハウスの共同運用という暮らしの実験場である。オーナーが自身で設計をし、住民や友人で改修を行った。外の庭や部屋の一部は地域の子供たちにも開放している。

■施設概要

アクセス：JR 田端駅徒歩5分（住所非公開）

施設種別：シェアハウス兼建築事務所

運営主体：個人

開設年：2020年

開放日：不定期

■事業の経緯

既に存在する建築物を活用していく取り組みに価値を感じ活動を始める。2017年からは、空き家を改修した地域開放型シェアハウス「ねづくりや」を根津で立ち上げ地域にねづいた活動を行ってきたが、老朽化とオーナーの卒業を機に新たに「ニュータバタ邸」を開設した。また、シェアハウスでの繋がりがきっかけで、地域に根ざした飲食店「ぐるぐるジェラート」を運営している。

中規模物件の空き家が増えてきている中で、空き家を活用するにはひとつのチームだと、運用が難しい。「ニュータバタ邸」は、その解決モデルとして2社で借りて運用してみる実験の場である。勝亦丸山建築計画とオーナーが立ち上げた guruguru 株式会社の共同運営。guruguru 株式会社が、飲食店運営、建築企画、空き家改修を主な事業内容とし、勝亦丸山建築計画が建築設計、建築施工、不動産賃貸事業を行っており、共同事業を行っている訳ではなく同じ空間を共有している。



写真2. 改修の様子（サイトより）

これまでの活動を通して出会った仲間の手で改修を行った。



写真3. ニュータバタ邸前の小道

この小道を利用して小さなマルシェなどのイベントを開催している。

■地域とのつながり・活動内容

ニュータバタ邸には広い庭があり地域の子供たちが遊び場として利用している。ニュータバタ邸とその前の通りを利用して小さなマルシェを開いたりなどのイベントを開催している。また、拠点を静岡に置いている勝亦丸山建築計画の東京の事務所としても活用している。

■地域・企業との連携

ロスを回す流れ作りを行っている。改修に利用した木材や塗料、家具の多くが、この取り組みに興味を持った工務店や家具メーカーのロスを譲り受けたものである。

■しつらえについて

多くの人が集まる場であるため、玄関の壁を外したり2部屋を繋げたりなど広い空間を作っている。また、壁や窓を本棚にしたりなど利用する人や住民が使いやすいようにDIYしている。

執筆：森千紘（2021.03）

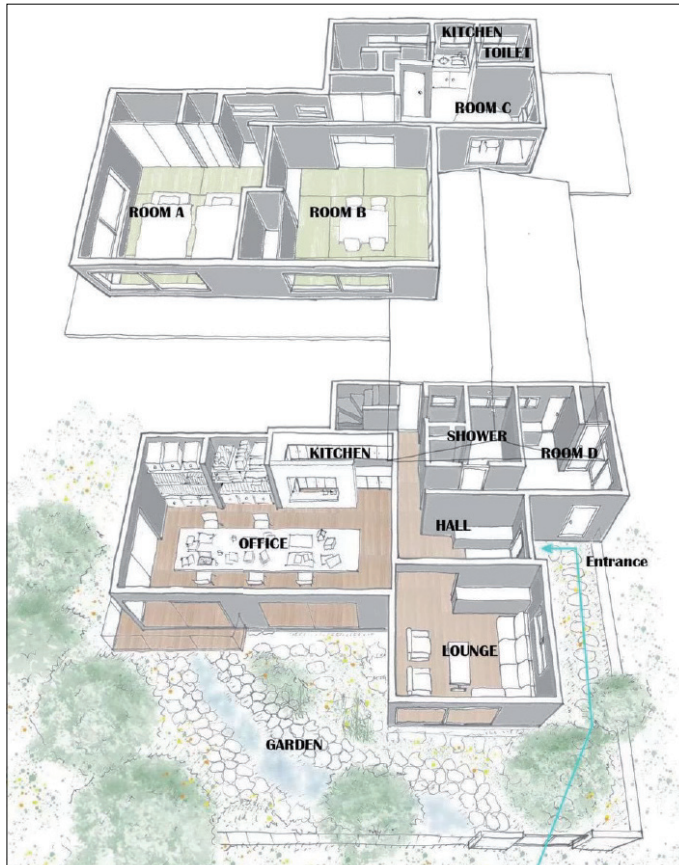


図1. 平面パース（サイトより）

1階が共有スペース。2階がシェアハウス住民の個室。



写真4. 本棚

DIYで壁一面を本棚にしており、住民や利用者が好きに本や漫画を置いている。



写真5. 勝亦丸山建築計画事務所

東京での仕事の際に使用している。普段はシェアハウス住民も住宅の一部として利用している。



写真6. 庭

地域の子供たちの遊び場。オーナーは今後ここを活用したイベントを行いたいと話す。



写真7. 棚

改修で外したの壁の跡を利用し棚をDIYしている。